

「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年11月17日 文責：校長 森川 稔

## フィットネスチャレンジ

「学級の友だちとさまざまな種目の記録に挑戦したり、校内で体力づくりに取り組んだりすることを通して、仲間とかかわりながら運動する楽しさや達成感を味わい、体力の向上を図るとともに、日ごろから運動する習慣や好ましい人間関係を育む。」というねらいのもと「フィットネスチャレンジながさき」という取組が長崎県全体で行われています。

ホームページでもお伝えしていますが、本校ではいろいろな種目の中から「チャレンジキャッチボール」に取り組んでいます。これは学年ごとに決められた距離で二手に分かれ、3分間で何回ボールを投げたりキャッチしたりできるか、その回数で自分たちの目標達成を目指します。

体育の時間を中心に練習を重ね、先週は1回目の記録会を行いました。互いに声を掛け合ったり、がんばっている他の学年を応援したりと、元気な声が響く中、新記録が出た学年や、ミスが重なってしまい、ちょっと記録が伸び悩んだ学年などいろいろでしたが、今回の記録をもとに、後日行われる2回目の記録会に向けて、新たな目標を立てています。スポーツの秋も充実しています。



## 収穫したお米を脱穀

先日稲刈りをした5年生は、稲架がけして干しておいた稲の脱穀を行いました。保護者の方のていねいな説明を聞いた後、交代で稲をこいでいきます。「機械で稲をこぐ」だけでなく、「稲を干していた棒を片付ける」「米がなくなった藁を運ぶ」

「田んぼに落ちている稲を集める」「米袋をトラックまで運ぶ」など、たくさんの仕事がありました。みんな手際よく仕事を進めていくことができたので、予定の時間より早く終わることができました。



できたお米は、家庭科の「ご飯を炊く」学習で使えるように精米してもらいます。みんな食べてたいね、と計画中です。

## かけ算九九に挑戦！

2年生の教室から「 $2 \times 3 = 6$ !」と元気な声が聞こえてきます。今、2年生はかけ算九九の学習に意欲的に取り組んでいます。このかけ算九九は、2年生に限らず、これからの算数の学びの土台となるととても大切な内容です。

たとえば3年生のわり算や、4年生以上の分数・小数の学習も、九九の確実な理解があってこそスムーズに進めることができます。九九を覚えることは、単なる暗記ではなく、「数のまとまり」や「規則性」に気づく力を育てることにもつながります。学年が上がるにつれて、学習内容は少しずつ広がり、深まっていきます。低学年で身につけた知識や考え方が、中・高学年での学びを支えるものとなります。

2年生は、教室での学習に加えて「校長先生からの挑戦状」で、“しっ  
かり九九”“下がり九九”“バラバラ九九”“スーパーフラッシュ九九”のクリアを目指して暗唱したりタブレット端末で繰り返し練習したりしながらがんばっています。

これからも一つ一つの学びを大切にしながら、「わかった!」「できた!」の喜びを積み重ねていってほしいと思います。



\*今週は少し冷え込む予報で、本日冬季の服装や持ち物等について文書を配付しています。時期が来ましたら、空調等で室温調整はいたしますが、おこさんの健康面と、安心した環境での学びのためにご理解、ご協力をお願いします。また、先号でポケットに手を突っ込んだり、フードをかぶったりして歩くことの危険性をお伝えしましたが、ご家庭でのお声かけ等をしていただいたおかげでずいぶん改善されました。ありがとうございました。

田平東小HPはこちらから→

